



## 地域日本語教室で キムチ教室

2月7日、立花コミュニティセンターで『キムチ教室』が行われました。

これは、地域日本語教室『Awesome I M A R I (オーサムイマリ)』の活動として、市国際交流協会が開催したものです。

この日は、韓国から市を訪れていた8人を講師として招き、キムチ作りを体験したり、韓国の旧正月やお盆に食べられている伝統的な料理と一緒に味わったりして、交流を深めました。

できあがったキムチを食べた参加者は「ふだん購入して食べているキムチよりも辛いと感じたが、おいしい」と話しました。



↑下漬けされた白菜にお手製のキムチの素を混ぜ合わせました

## 南波多郷学館で 木育教室

2月10日、南波多郷学館で5年生を対象にした木育教室が開催されました。

これは、木に触れる体験などを通じて、木の温もりを感じ、森林や林業の大切さを学んでもらおうと、市が『森林環境譲与税』を活用して開いたものです。

児童たちは、伊万里農林事務所が講師を務めた『森林と私たちの暮らし』についての座学で学習したり、講師の豆田勇介さんの指導のもと、佐賀県産のひのきを使った木材を組み立て、いすや踏み台として使える『万能台』を製作したりしました。



↑豆田さんに教えてもらいながらくぎを打つ児童。会場は元気にくぎ打ちの音が響いていました

## 大川内小150周年 記念壁画アート

2月26日、大川内小学校で壁画アートの製作が行われました。

これは、今年度と同校が創立150周年を迎えたことを記念し、育友会を中心とした実行委員会が計画して行われたものです。

壁画は、6年生がデザインを考え、同校出身で塗装業やアパレル業を営む橋口堅志さんと、アパレル業を営む一ノ瀬円香さんの協力のもと、全校児童で壁の絵に色を塗って完成させました。

色塗りを終えた6年生は「丁寧に色を塗りました。壁画アートの色がずっと残ってほしい。楽しかった6年間の思い出の一つです」と話しました。



↑横幅約45mの壁画アートには、校章や150本の花が描かれています

## 郷土の文化財

●問合先 生涯学習課文化財係 ☎22-1262

### 企画展 『空から見た洞窟遺跡』を

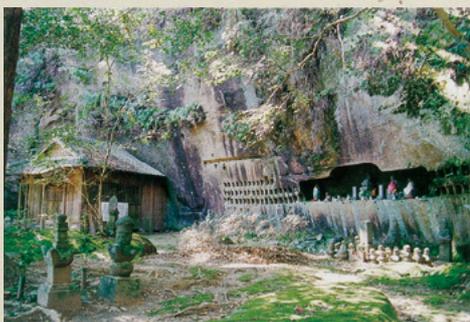
開催します

令和6年度に歴史民俗資料館で開催した企画展『洞窟と考古学者』では、伊万里市内の洞窟遺跡や考古学者の歩みを紹介したところ、多くの来館者がありました。

今年度は、企画第2弾として、佐世保市教育委員会と岡山理科大学との共催で企画展『空から見た洞窟遺跡』を開催します。

今回の企画展では、ドローンを使って空から撮影した洞窟・岩陰遺跡の写真とともに、伊万里市と周辺市町の洞窟・岩陰遺跡から出土した石器や土器を展示します。

また、同時開催で市民図書館の企画展示室で『空から見た洞窟遺跡』のサテライト展示を実施します。市民図書館の展示では、日本各地の洞窟遺跡から世界各地の洞窟遺跡に関連する資料や図書を紹介します。



↑市内にある遺跡の一つ『白蛇山岩陰遺跡』

※月曜日が祝日の場合は次の平日が休館日です。

【開催期間】

令和7年4月26日(土)～6月22日(日)

【開館時間】

午前10時～午後5時

【休館日】

月曜日